

事業系一般廃棄物減量化計画書

様式2

令和 年 月 日 作成

コード番号										
建物名称		所在地	延床面積(m ²)	建物の用途				建物の内訳		
				1 小型テナントビル 2 大型テナントビル				事務所 社 飲食店 社		
所有者名		電話番号	従業員数(人)	3 自社ビル・1社占有ビル・学校 4 小型集客ビル				小売店舗 社 その他 社		
				5 大型集客ビル 6 工場、倉庫、配送センター						
一般廃棄物管理責任者					記入者(記載内容についての問合せ先)					
所属	役職名	氏名	郵便番号	住所	所属	氏名	電話番号			

ごみの種類 (該当する区分に記入して下さい)	過去の処分実績			令和3年度実績(令和3年4月～令和4年3月)				令和4年度計画(令和4年4月～令和5年3月)			
	30年度 処分量(kg)	令和元年度 処分量(kg)	令和2年度 処分量(kg)	発生量(kg) A	資源化量(kg) B	処分量(kg) A-B	資源化率 B÷A×100	発生量(kg) A	資源化量(kg) B	処分量(kg) A-B	資源化率 B÷A×100
資源化 できる 紙ごみ	新聞										
	雑誌・パンフレット等印刷物										
	段ボール										
	OA用紙類										
	秘密文書(保存文書含む)										
	シュレッダー										
	その他の紙(封筒、包装紙、紙箱等)										
	資源化できる紙ごみ小計 A										
上記 以外 のもの	可燃ごみ(紙くず、木くず、少量の生ごみ等)										
	厨芥類(生ごみ)										
	びん類										
	缶類										
	ペットボトル										
	ビニール・プラスチックごみ										
	不燃ごみ										
	上記以外のもの小計 B										
総合計 A+B											
令和3年度のごみ減量・資源化に対する取組み ・紙ごみ、厨芥類の減量化についての取組み ・その他				令和4年度のごみ減量・資源化に対する取組み ・紙ごみ、厨芥類の減量化についての取組み ・その他				ごみ量の把握方法について 1 重量の実測による把握 2 個数やおおよその大きさ等による把握 3 廃棄物処理業者・資源回収業者へ問合せ 4 その他()			

1 建物の管理体制等(該当する区分に記入または○をしてください)

(1) 建物所有者としてISO14001を	1 取得している 2 取得中 3 検討している 4 予定はない		
(2) 建物所有者としてエコアクション21を	1 取得している 2 取得中 3 検討している 4 予定はない		
(3) 建物内にISO14001またはエコアクション21取得企業の有無	1 有 2 無		
(4) ビル管理会社			
名 称	所 在 地		電話番号
(5) ごみの回収頻度及び回収業者(設定の有無に○をして、設定している区分について記入してください)			
区 分	設定の有無	回収頻度・時間	回収業者名
可燃ごみ	有 無	【 毎日・週 回・月 回 】 【 収集時間 時頃 】	
プラスチックごみ	有 無	【 毎日・週 回・月 回 】 【 収集時間 時頃 】	
不燃ごみ	有 無	【 毎日・週 回・月 回 】 【 収集時間 時頃 】	
資源ごみ(新聞・雑誌・段ボール)	有 無	【 毎日・週 回・月 回 】 【 収集時間 時頃 】	
資源ごみ(OA用紙類、その他の紙)	有 無	【 毎日・週 回・月 回 】 【 収集時間 時頃 】	
秘密文書	有 無	【 毎日・週 回・月 回 】 【 収集時間 時頃 】	
資源ごみ(びん類・缶類)	有 無	【 毎日・週 回・月 回 】 【 収集時間 時頃 】	
ペットボトル	有 無	【 毎日・週 回・月 回 】 【 収集時間 時頃 】	
(6) 紙ごみ、びん類、缶類、ペットボトル以外の資源化状況			
品 目	資源化の方法		
(7) 事業ごみ指定袋の使用枚数(前年度の年間使用枚数を記入してください。)			
・可燃ごみ用(10L 枚・30L 枚・45L 枚・70L 枚・90L 枚)	※使用していない場合は理由を記入してください		
・不燃ごみ用(10L 枚・30L 枚・45L 枚)			
・プラスチックごみ用(45L 枚・70L 枚・90L 枚)			

2 管理体制等チェック事項(該当する□にVをしてください)

(1) 回収されたごみの行き先(焼却、リサイクル等)について
<input type="checkbox"/> 把握している <input type="checkbox"/> 把握していない
(2) 建物内のごみの出し方や場所、処分先などを明記したもの(ごみ出しフロー等)を
<input type="checkbox"/> 作成している <input type="checkbox"/> 作成していない(理由:)
(3) 建物内でのごみに関する問い合わせ先がどこなのかを
<input type="checkbox"/> 明示している <input type="checkbox"/> 明示していない(理由:)
(4) 減量化計画書におけるごみ実績量の把握方法は
<input type="checkbox"/> 実測(期間: 程度) <input type="checkbox"/> 目測及び推測 <input type="checkbox"/> 業者聴き取り <input type="checkbox"/> 指定袋使用枚数から試算
(5) 資源化できる紙ごみのうち、資源化する品目として設定しているものは
<input type="checkbox"/> 新聞、雑誌、段ボール <input type="checkbox"/> OA用紙類 <input type="checkbox"/> その他の紙(封筒、紙箱等) <input type="checkbox"/> 秘密文書 <input type="checkbox"/> シュレッダー
(6) 古紙を回収する分別ボックスやストックするための空き段ボールなどを
<input type="checkbox"/> 設置している <input type="checkbox"/> 設置していない
(7) 生ごみのリサイクルについて
<input type="checkbox"/> リサイクルしている(品目) <input type="checkbox"/> 検討中(方法) <input type="checkbox"/> リサイクルしていない
(8) ごみ箱にわかり易いようにイラストや詳しい内容を
<input type="checkbox"/> 表示している <input type="checkbox"/> 表示していない
(9) 各部署やテナントに対して、分別の徹底や資源化についての周知を(文書を出す、研修会を開くなど)を積極的に
<input type="checkbox"/> している <input type="checkbox"/> していない(理由:)
(10) 一般廃棄物管理責任者が、各部署・テナント等のごみの排出・分別状況を積極的にチェック
<input type="checkbox"/> している <input type="checkbox"/> していない
(11) OA用紙やトイレトペーパーは意識的に再生品を
<input type="checkbox"/> 使用している <input type="checkbox"/> 使用していない(理由:)
(12) 事業ごみ指定袋に排出者名(ビル名・テナント名等)を記入
<input type="checkbox"/> している <input type="checkbox"/> していない(理由:)

※封筒に記載されている5桁のコード番号を記入してください

事業系一般廃棄物減量化計画書(記入例)

様式2

令和〇〇年〇〇月〇〇日 作成

コード番号	12345								
建物名称	所在地	延床面積(m ²)	建物の用途			建物の内訳			
〇〇ビル	中区国泰寺町一丁目6番34号	123	1 小型テナントビル ② 大型テナントビル			事務所 5社 飲食店 2社 小売店舗 3社 その他 1社			
所有者名	電話番号	従業員数(人)	3 自社ビル・1社占有ビル・学校 4 小型集客ビル						
△△株式会社	082-XXX-XXXX	123	5 大型集客ビル 6 工場、倉庫、配送センター						
一般廃棄物管理責任者				記入者(記載内容についての問合せ先)					
所属	役職名	氏名	郵便番号	住所	所属	氏名	電話番号		
△△株式会社総務部総務課	課長	〇〇 〇〇	733-0833	西区商工センター七丁目7番1号	△△株式会社総務部総務課	△△ △△	082-△△△-XXXX		

ごみの種類 (該当する区分に記入して下さい)	過去の処分実績			令和3年度実績(令和3年4月~令和4年3月)				令和4年度計画(令和4年4月~令和5年3月)				
	30年度 処分量(kg)	令和元年度 処分量(kg)	令和2年度 処分量(kg)	発生量(kg) A	資源化量(kg) B	処分量(kg) A-B	資源化率 B÷A×100	発生量(kg) A	資源化量(kg) B	処分量(kg) A-B	資源化率 B÷A×100	
資源化 できる 紙ごみ	新聞	0	0	0	2,400	2,400	0	100.00%	2,400	2,400	0	100.00%
	雑誌・パンフレット等印刷物	0	0	0	2,000	2,000	0	100.00%	1,900	1,900	0	100.00%
	段ボール	0	0	0	5,800	5,800	0	100.00%	5,500	5,500	0	100.00%
	OA用紙類	450	250	300	8,000	7,850	150	98.13%	7,500	7,500	0	100.00%
	秘密文書(保存文書含む)	0	0	0	5,200	5,200	0	100.00%	5,000	5,000	0	100.00%
	シュレッダー	0	0	0	1,100	1,100	0	100.00%	900	900	0	100.00%
	その他の紙(封筒、包装紙、紙箱等)	250	260	200	1,300	1,200	100	92.31%	1,000	1,000	0	100.00%
	資源化できる紙ごみ小計 A	700	510	500	25,800	25,550	250	99.03%	24,200	24,200	0	100.00%
上記 以外 のもの	可燃ごみ(紙くず、木くず、少量の生ごみ等)	1,300	1,200	1,000	1,000	0	1,000	0.00%	100	0	100	0.00%
	厨芥類(生ごみ)	3,400	3,600	3,500	3,500	0	3,500	0.00%	3,300	2,500	800	75.76%
	びん類	0	0	0	500	500	0	100.00%	500	500	0	100.00%
	缶類	0	0	0	1,000	1,000	0	100.00%	1,000	1,000	0	100.00%
	ペットボトル	0	0	0	700	700	0	100.00%	700	700	0	100.00%
	ビニール・プラスチックごみ	-	-	-	500	250	250	50.00%	500	300	200	60.00%
	不燃ごみ	1,800	1,690	1,550	1,500	0	1,500	0.00%	100	0	100	0.00%
	魚アラ	50	45	60	100	100	0	100.00%	120	120	0	100.00%
上記以外のもの小計 B	6,550	6,535	6,110	8,800	2,550	6,250	28.98%	6,320	5,120	1,200	81.01%	
総合計 A+B	7,250	7,045	6,610	34,600	28,100	6,500	81.21%	30,520	29,320	1,200	96.07%	

令和3年度のごみ減量・資源化に対する取組み	令和4年度のごみ減量・資源化に対する取組み	ごみ量の把握方法について
<p>・紙ごみ、厨芥類の減量化についての取組み 資源化可能な紙箱、OA用紙の可燃ごみ袋への混入が多かったため、フロア毎に数か所紙の回収ボックスを設置し、資源化可能な紙類の再生化に努めた。 生ごみの資源化方法について社内で検討を行い28年度より資源化を行うこととした。 ・その他 令和2年度のごみ処分量に対し、20%の処分量削減を目標としたが、未達であった。</p>	<p>・紙ごみ、厨芥類の減量化についての取組み 可燃ごみへの再生可能な紙類の混入を0にする。 食品残渣のうち野菜くずについては〇〇プラントへ搬入しリサイクルを行う。 ・その他 定期的に各部署の分別状況を公表するなど、分別意識の向上に努め、減量化・資源化を促進する。</p>	<p>① 重量の実測による把握 2 個数やおおよその大きさ等による把握 3 廃棄物処理業者・資源回収業者へ問合せ 4 その他()</p>

1 建物の管理体制等(該当する区分に記入または○をしてください)

(1) 建物所有者としてISO14001を	<input checked="" type="radio"/> 取得している 2 取得中 3 検討している 4 予定はない		
(2) 建物所有者としてエコアクション21を	<input checked="" type="radio"/> 取得している 2 取得中 3 検討している 4 予定はない		
(3) 建物内にISO14001またはエコアクション21取得企業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 2 無		
(4) ビル管理会社			
名 称	所 在 地		電話番号
〇〇メンテナンス	東区蟹屋町9番38号		082-□□□□-XXXX
(5) ごみの回収頻度及び回収業者(設定の有無に○をして、設定している区分について記入してください)			
区 分	設定の有無	回収頻度・時間	回収業者名
可燃ごみ	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	【 毎日・週 回・月 回 】 【 収集時間 時頃 】	〇〇クリーナー
プラスチックごみ	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	【 毎日 週 2 回・月 回 】 【 収集時間 時頃 】	〇〇クリーナー
不燃ごみ	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	【 毎日 週 1 回・月 回 】 【 収集時間 時頃 】	〇〇クリーナー
資源ごみ(新聞・雑誌・段ボール)	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	【 毎日 週 1 回・月 回 】 【 収集時間 時頃 】	〇〇資源
資源ごみ(OA用紙類、その他の紙)	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	【 毎日 週 1 回・月 回 】 【 収集時間 時頃 】	〇〇資源
秘密文書	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	【 毎日・週 回・月 1 回 】 【 収集時間 時頃 】	株式会社〇〇〇〇
資源ごみ(びん類・缶類)	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	【 毎日 週 1 回・月 回 】 【 収集時間 時頃 】	〇〇産業
ペットボトル	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	【 毎日 週 1 回・月 回 】 【 収集時間 時頃 】	〇〇産業
(6) 紙ごみ、びん類、缶類、ペットボトル以外の資源化状況			
品 目	資源化の方法		
魚アラ	魚アラ業者(〇〇水産資源株式会社)の引取りにより飼料化している。		
(7) 事業ごみ指定袋の使用枚数(前年度の年間使用枚数を記入してください。)			
・可燃ごみ用(10L 〇枚・30L 〇枚・45L 520枚・70L 〇枚・90L 〇枚)	※使用していない場合は理由を記入してください		
・不燃ごみ用(10L 350枚・30L 〇枚・45L 〇枚)			
・プラスチックごみ用(45L 200枚・70L 〇枚・90L 〇枚)			

2 管理体制等チェック事項(該当する□にVをしてください)

(1) 回収されたごみの行き先(焼却、リサイクル等)について
<input checked="" type="checkbox"/> 把握している <input type="checkbox"/> 把握していない
(2) 建物内のごみの出し方や場所、処分先などを明記したもの(ごみ出しフロー等)を
<input checked="" type="checkbox"/> 作成している <input type="checkbox"/> 作成していない(理由:)
(3) 建物内でのごみに関する問い合わせ先がどこなのかを
<input checked="" type="checkbox"/> 明示している <input type="checkbox"/> 明示していない(理由:)
(4) 減量化計画書におけるごみ実績量の把握方法は
<input checked="" type="checkbox"/> 実測(期間:1か月程度) <input type="checkbox"/> 目測及び推測 <input type="checkbox"/> 業者職き取り <input type="checkbox"/> 指定袋使用枚数から試算
(5) 資源化できる紙ごみのうち、資源化する品目として設定しているものは
<input checked="" type="checkbox"/> 新聞、雑誌、段ボール <input checked="" type="checkbox"/> OA用紙類 <input checked="" type="checkbox"/> その他の紙(封筒、紙箱等) <input checked="" type="checkbox"/> 秘密文書 <input checked="" type="checkbox"/> シュレッダー
(6) 古紙を回収する分別ボックスやストックするための空き段ボールなどを
<input checked="" type="checkbox"/> 設置している <input type="checkbox"/> 設置していない
(7) 生ごみのリサイクルについて
<input checked="" type="checkbox"/> リサイクルしている(品目 魚アラ) <input checked="" type="checkbox"/> 検討中(方法 生ごみ処理機) <input type="checkbox"/> リサイクルしていない
(8) ごみ箱にわかり易いようにイラストや詳しい内容を
<input checked="" type="checkbox"/> 表示している <input type="checkbox"/> 表示していない
(9) 各部署やテナントに対して、分別の徹底や資源化についての周知を(文書を出す、研修会を開くなど)を積極的に
<input type="checkbox"/> している <input checked="" type="checkbox"/> していない(理由:ごみの排出方法が異なる一部のテナントに対しては周知を行っていない。)
(10) 一般廃棄物管理責任者が、各部署・テナント等のごみの排出・分別状況を積極的にチェック
<input checked="" type="checkbox"/> している <input type="checkbox"/> していない
(11) OA用紙やトイレトペーパーは意識的に再生品を
<input checked="" type="checkbox"/> 使用している <input type="checkbox"/> 使用していない(理由:)
(12) 事業ごみ指定袋に排出者名(ビル名・テナント名等)を記入
<input checked="" type="checkbox"/> している <input type="checkbox"/> していない(理由:)